音声作品制作のマニュアル

■録音スタジオでの録音

●機材の設定

マイク→（キャノン端子のコード　オス・メス端子）→ミキサー・出力端子→（標準端子+ピンジャックの R L）→オーディオキャプチャー（Edirol）→（USB ケーブル）→パソコン

※「午後のこーだ」で、入力デバイスが USB であることを確認すること。

※マイク RODE2000　コンデンサマイクなので、ミキサーの Phantom 電源は、ON

（シュアゴッパチマイク：ダイナミックマイクで、ボーカルマイク、指向性マイクの場合には、Phantom 電源は OFF）

※保存ファイルは、wave 形式（原音）か、mp3 形式（圧縮形式）で。基本は、wave（ウェイブ）ファイル形式

●パソコンでの録音用ソフト

（1）「午後のこーだ」

wave や mp3 に録音できる定番フリーソフト。

「窓の杜」サイトやマリンキャストサイトなどからダウンロード可能。

（2）その他、

「サウンドイット（Sound it ！）」　Windows 用と　Mac 用がある。

波形編集ができる。シングルトラック

■マルチトラック編集

Dedion Sound

- ファイルのメニューの「開く」で、新しいウィンドウが開く。
- ファイルのメニューの「読み込み」でトラックの追加
- ファイルのメニューの「音楽 CD」からのデータ抽出」で、音楽データをトラックに取り込む。
- 紫の線が、ボリューム→再生中に「ミキサーコントロール」を動かしても変わる。
- 緑の線が、パン（左右のバランス）
- 「エフェクトランチャー」･･･無音にしたり、いろいろできる。

- 「保存」は、デジオンファイル（マルチトラックの設計図）を保存するだけ。
- 「書き出し」で、マルチトラック全体をまとめてひとつのファイルに統合して保存できる。

書き出しのファイル形式

wav：原音形式

mp3：圧縮形式

wma：Windows Media Player 用の圧縮形式

- ファイルのメニューの「音楽 CD」の作成で、CD ができる。